

# クイックガイド パソコンにつないで使う

## STEP 1 モードスイッチを設定しましょう。

### 省電力機能を有効にする場合

モードスイッチを「PC」にします。  
一定時間パソコンからのアクセスがないとハードディスクの回転を止め、省電力モードになります。省電力になるとパワーランプが消灯します。再度アクセスすると復帰します。

⚠ ① すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。  
② 省電力モード時（アクセスランプが消灯のとき）は、取り外さないでください。

### 省電力機能を無効にする場合

モードスイッチを「TV」にします。  
ハードディスクの回転を停止する省電力モードにはなりません。  
※本製品はテレビ・レコーダーに対応しておりません。

## STEP 2 本製品をパソコンと接続する

- 1 ACアダプタのコネクタを本製品の電源コネクタに差し込みます。
- 2 ACアダプタをコンセントに差し込みます。
- 3 付属のケーブルを本製品に接続し、反対側のコネクタをパソコンに接続します。

⚠ eSATAケーブルとUSBケーブルは同時利用できません。

### ●USBの場合

付属のUSBケーブルで本製品とパソコンと接続します。  
自動的に電源が入りパワーランプが緑色に点灯します。

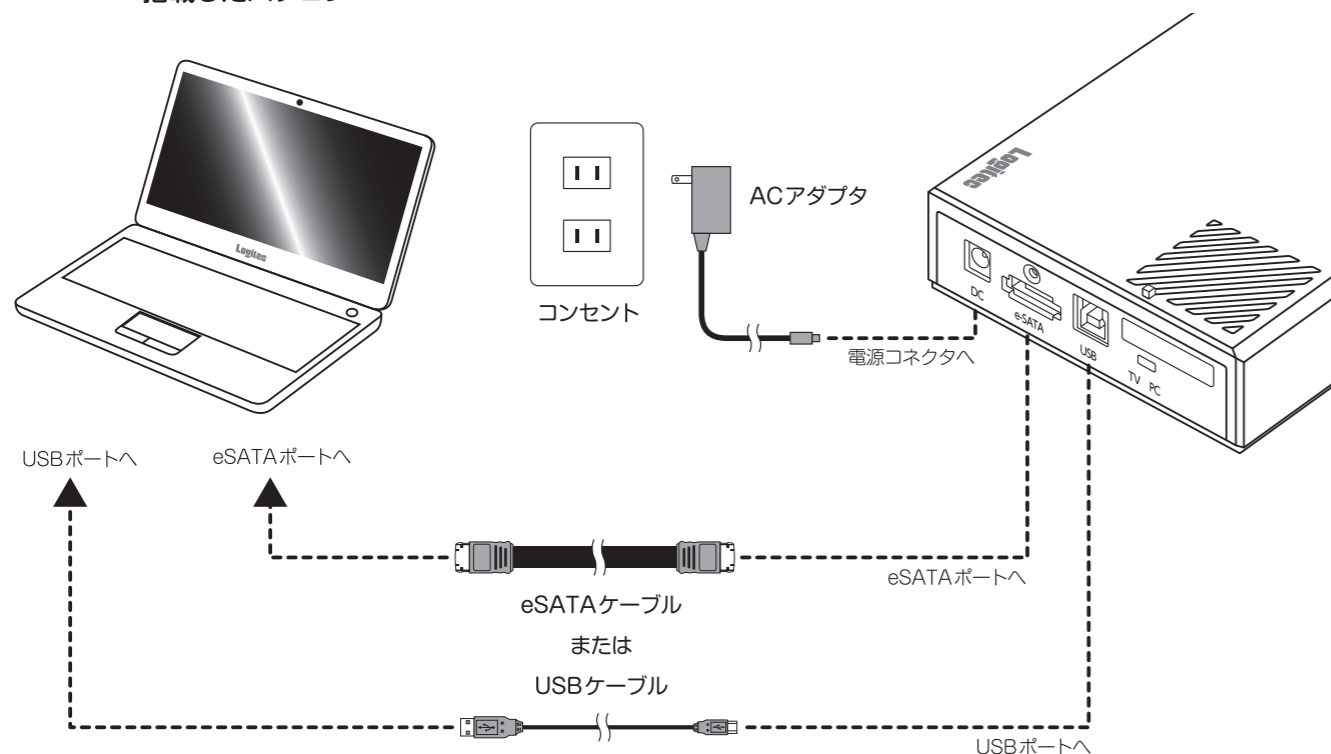
### ●eSATAの場合

- ① 接続前にパソコンをシャットダウンします。
- ② 付属のeSATAケーブルで本製品とパソコンを接続します。
- ③ パソコンを起動すると自動的に電源が入りパワーランプが緑色に点灯します。

⚠ 2.5TB以上のeSATA接続の可否は、各パソコンメーカーへご確認ください。

USBまたはeSATAインターフェースを  
搭載したパソコン

本製品(背面)



## STEP 3

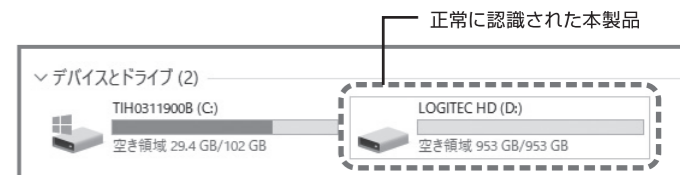
### 接続後の操作について

#### 2-1 Windowsで使用する場合

接続してそのまま利用できます。

本製品をパソコンに接続し、接続したハードディスクがパソコンに認識されたかどうかを確認します。  
コンピュータに「LOGITEC HD」のアイコンが新しく追加されていれば、正常に認識できています。  
これで本製品のセットアップは完了です。

\*右の図はDドライブとして認識した場合です。



#### 2-2 MacOSで使用する場合

- ⚠ ● 本製品を初期化すると、本製品に記録されているすべてのデータが消去されます。
- 本製品はフォーマット形式の問題により、再フォーマットが必要です。接続した後は、「MacOS環境でのフォーマット手順」を参照して、フォーマットをおこなってください。

#### MacOS環境でのフォーマット手順

本製品は「NTFS形式」で出荷されています。Mac OSでご使用の場合は、「Mac OS拡張」にフォーマット（消去）してください。

- 1 本製品を接続した後、Mac OS側で「アプリケーション」-「ユーティリティ」 「ディスクユーティリティ」と選択します。
- 2 ディスクユーティリティが起動したら、「LOGITEC HDD」を選択し、「消去」タブをクリックしてフォーマットを行ってください。
  - ・本製品をMac OSのみで使用する場合は「Mac OS拡張（ジャーナリング）」または「APFS」を
  - ・Windows環境と共通で使用する場合は「exFAT」を選択し、「消去」をクリックしてフォーマットを行ってください。

※macOS High Sierra 10.13以降をご使用の場合、画面左上の表示プルダウンメニューより「全てのデバイスを表示」を選択してから「消去」をクリックしてください。



本製品の取り外しは、次の手順でおこないます。ご使用の環境の説明をお読みください。

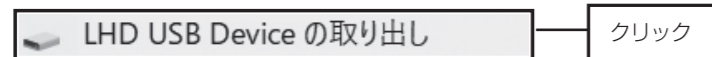
❗ 本製品をパソコンから取り外す前に、本製品内に保存されているデータファイルが開かれていないこと、本製品へのアクセスがおこなわれていないことを確認してください。  
本製品内に保存されたデータファイルを開いている状態、および本製品へのアクセス中に取り外しをおこなうと、本製品内のデータが破損・消失する恐れがあります。

## Windows環境

- 1 タスクトレイにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。  
アイコンの形状はOSにより異なります。



- 2 USB記憶装置を取り外すメッセージが表示されますので、メッセージをクリックします。



※表示されるメッセージはお使いのパソコンによって異なります。

- 3 タスクトレイにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンが消えたら、USBケーブルを取り外します。これで取り外しは完了です。

## MacOS環境

本製品のアイコンをドラッグ&ドロップし、デスクトップのDockにある「取り外し」アイコンに重ねます。  
そのあと、ご使用のインターフェースのケーブルを取り外します。  
これで取り外しは完了です。



「取り外し」アイコンは、通常はゴミ箱の形をしています。  
本製品のアイコンを選択すると、「取り外し」アイコンに形状が変わります。

## ソフトウェアについて

弊社ホームページでは、ハードディスクユニットを快適に使用するために、以下のソフトウェアをダウンロードにて提供しております。ぜひご利用ください。なお、ダウンロードには製品のシリアル番号が必要な場合がございます。本製品のシリアル番号は製品シールをご確認ください。ここでご紹介するソフトウェアは Windows 環境のみでご利用いただけます。

### ■HDD 簡単コピーツール

HD革命/CopyDrive (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-935>)



HDD/SSD の内容を別のHDD/SSDに丸ごとコピーすることができます。  
内蔵HDD/SSDを交換したいときや、予備のHDD/SSDを作って保管しておきたいときに便利です。

シリアル番号:

### ■ HDD データ簡単消去ツール

Logitec ディスクデータイレイサ (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-905>)



ドライブに書き込まれたデータは、OS上でのファイルの削除、さらにはフォーマットを行った後でさえ、復旧できる可能性があります。  
「Logitec ディスクデータイレイサ」は、増設ドライブの全セクタに、ランダムデータを上書きして元のデータの消去をおこないます。元データに異なる内容のデータが上書きされますので、パソコンで元データの読み出しをおこなうことはできない状態になります。増設ドライブの破棄や譲渡を行う場合、データの漏洩防止対策に役立ちます。

### ■ 簡単バックアップツール

Logitec フォルダミラーリングツール (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-901>)



フォルダ単位でのミラーリング環境を提供する、簡単バックアップツールです。  
指定されたフォルダを監視して、変更されたファイルをバックアップ先のフォルダに自動的にコピーします。バックアップしたいフォルダとバックアップ先を指定しておくだけで、指定した二つのフォルダの内容を常に同一に保ちます。ファイルの変更を検出した時点でコピーをおこない、コピーは全て自動でおこなわれるため、バックアップ作業を特に意識する必要はありません。頻繁に変更のかかるデータのバックアップに、とくにおすすめです。

### ■ 簡単フォーマットツール

Logitec ディスクフォーマッタ (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-107>)



HDD/SSD のフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する設定を簡単な操作で実行できるツールです。